

設立趣旨書

大磯町は、海と山に囲まれた静かな自然環境と、過去の歴史文化の香りが残る素敵な町であるが、

- * 古くから代々住んでいる住民（旧住民）と、新しく大磯に移住してきた住民（新住民）との、積極的な交わりの機会／場が少ない。
- * 若者とシニアの世代間・男女間のコミュニケーション不足も見受けられる。
- * 今後の大磯町を元気にする上で期待される大磯町外からの移住を希望する若者に対しての情報不足、受け皿の体制不備が懸念される。
- * 定年後の男女が地域デビューする上での情報不足、参加したいまちづくり活動の実態が判りにくい。
- * 海・山の豊かな大磯の資源が十分に活用されていない。

等の課題がある。

これらを解決する為には、

地元で行われるまちづくりイベントへの積極的参加と支援、新旧住民が世代・性別を超えて参加しやすいまちづくりイベントの企画実施、若者が移住する上で必要な情報提供の一元化、漁業・農業の地域の実態把握の為のボランティア参加等の推進策を積極的にすすめる必要がある。

これまで、大磯だいすき倶楽部は、

- ・ 町内掲示板へのまちづくり活動ポスターの掲示促進の為、「町内全掲示板マップ」の作成、配布
- ・ 町内まちづくり活動団体を、直接取材し「大磯町まちづくり活動一覧」作製、配布
- ・ 海に関わる活動団体を集めて「海のフォーラム」の開催
- ・ 「大磯魚朝市」「大磯市（いち）」へのボランティア参加
- ・ 大磯発の「湘南国際マラソン」には、活動支援の為、第一回目からボランティア参加
- ・ 大磯だいすき倶楽部ホームページ作成により、自身の活動告知と、関連するまちづくり活動団体・グループの活動紹介等行ってきた。

これからは、今までのまちづくり活動をより充実、拡大させ、大磯住民にとってより身近な手助けとなる活動を目指し、他のまちづくり団体・グループ、行政との関係を更に強化する為に、

知名度及び信用拡大、

活動に対して幅広く協力、協賛、後援を得やすい環境整備、

個人中心から組織中心への変革による活動持続性の強化

などを狙いとしてNPO法人を設立する。

2012年 12月 6日

法人の名称 NPO法人 大磯だいすき倶楽部

設立代表者 富山 昇